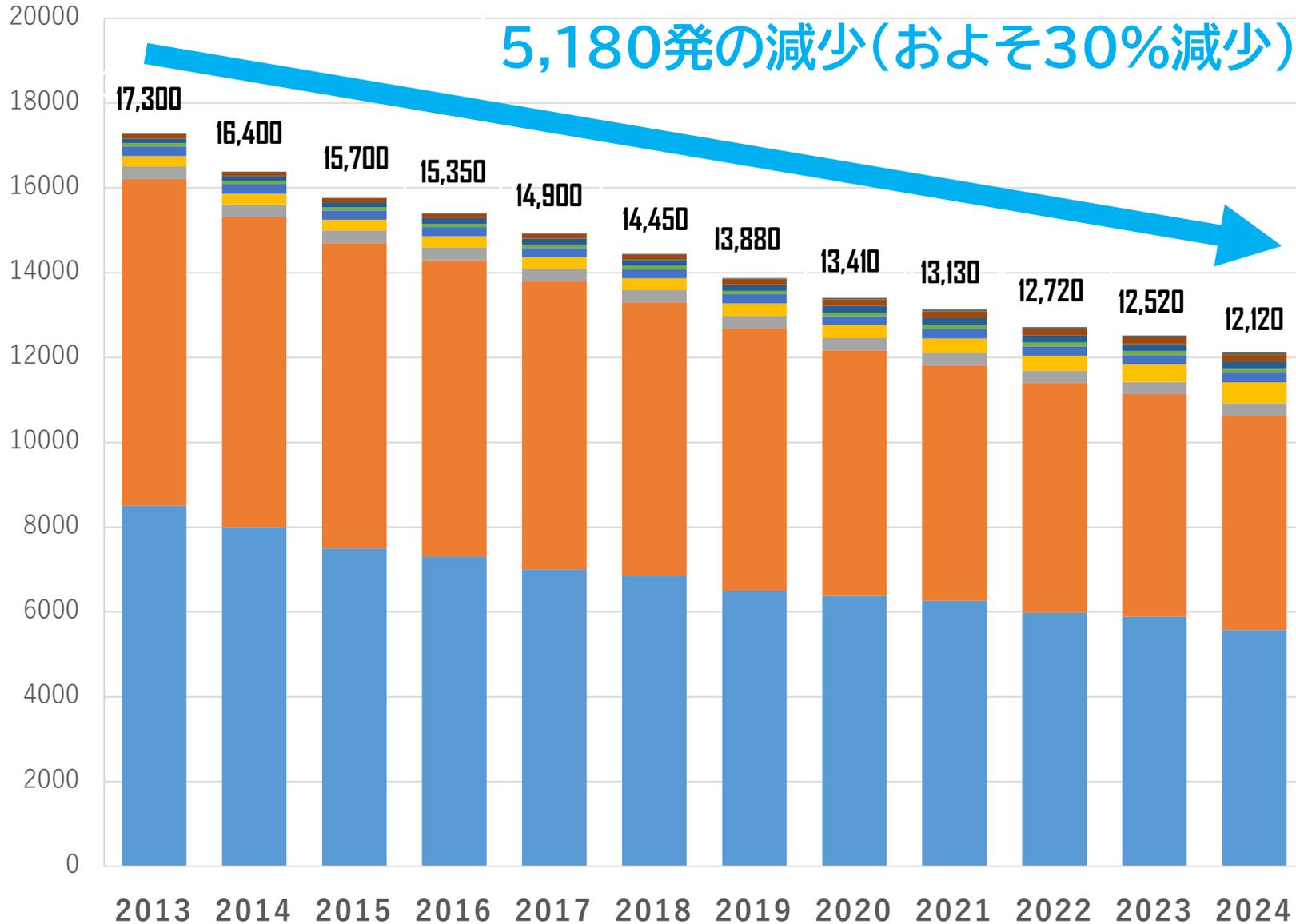


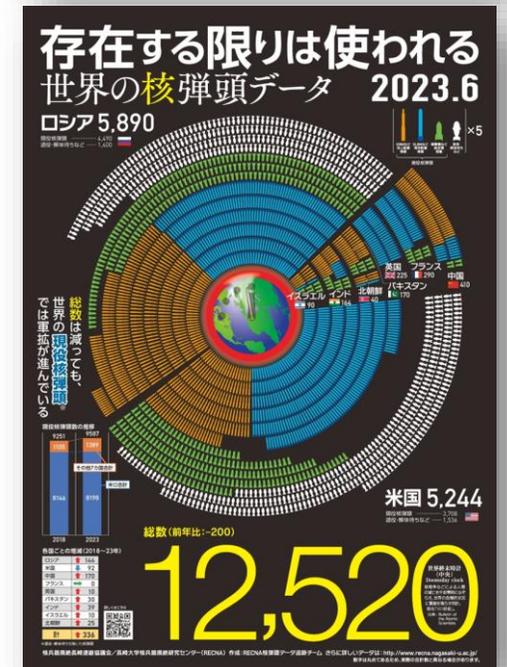
【図1】

核弾頭総数の推移(2013年~24年)



- 北朝鮮
- インド
- パキスタン
- イスラエル
- 英国
- 中国
- フランス
- 米国
- ロシア

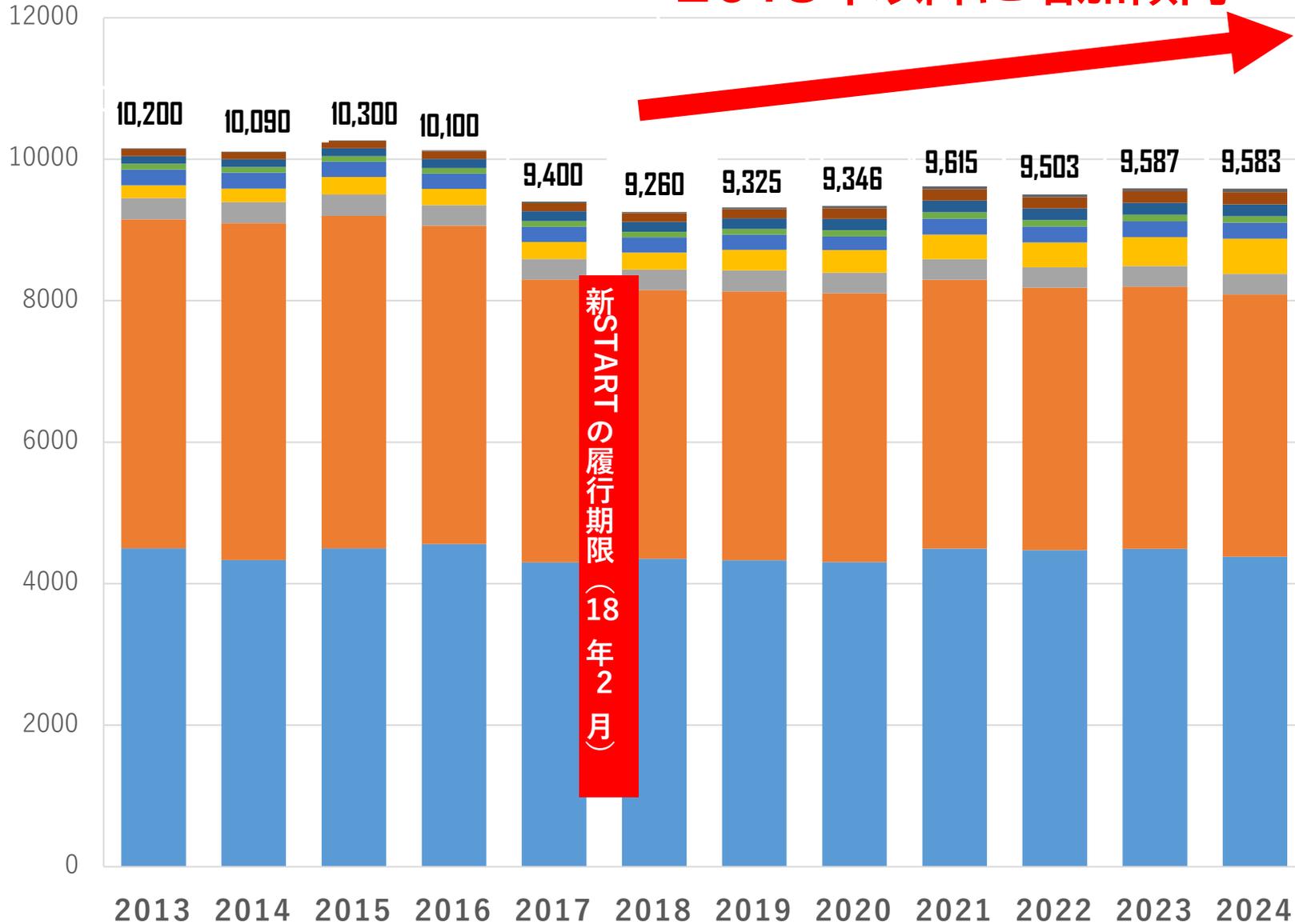
数字はすべて推定。丸めのため、実際の合計数と異なる場合がある。



【図2】

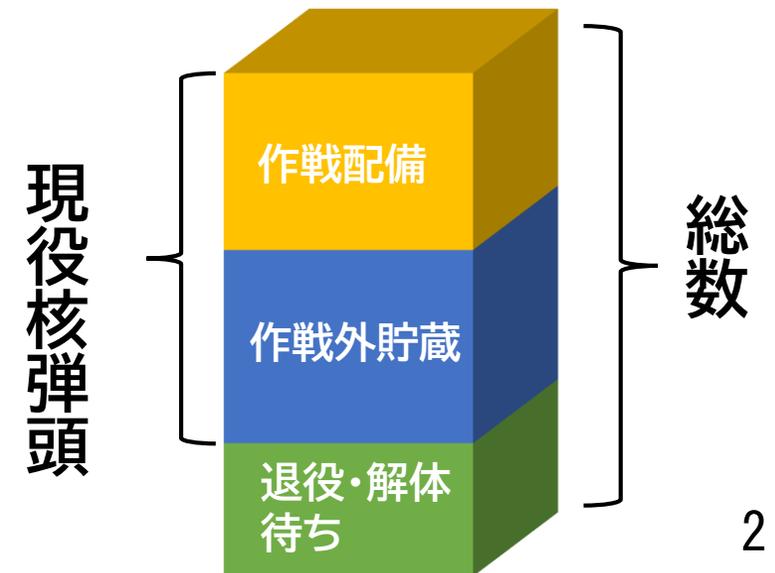
現役核弾頭数の推移(2013～24年)

2018年以降に増加傾向



現役核弾頭とは

作戦配備（部隊に配備・貯蔵され、そのまま使用できる状態に置かれている）弾頭と、作戦外貯蔵（作戦配備はされていないが、将来の使用の可能性を想定して貯蔵されている）弾頭の合計。



【図3】

現役核弾頭数の推移・国別（2018～24年）

| 国名 | 2018 | 2024 | 増減数(増減率) |
|----------|-------------|-------------|----------------------|
| ロシア | 4346 | 4380 | 34(0.8%)増加 ↑ |
| 米国 | 3800 | 3708 | 92(2.4%)減少 ↓ |
| 中国 | 240 | 500 | 260(108%)増加 ↑ |
| フランス | 290 | 290 | 0(増減なし) → |
| 英国 | 215 | 225 | 10(5%)増加 ↑ |
| パキスタン | 140 | 170 | 30(21%)増加 ↑ |
| インド | 125 | 170 | 45(36%)増加 ↑ |
| イスラエル | 80 | 90 | 10(13%)増加 ↑ |
| 北朝鮮 | 15 | 50 | 35(233%)増加 ↑ |
| 計 | 9251 | 9583 | 332(3.6%)増加 ↑ |

【図4】

現役核弾頭数

米口2カ国とその他7カ国の割合の変化(2018~24年)

